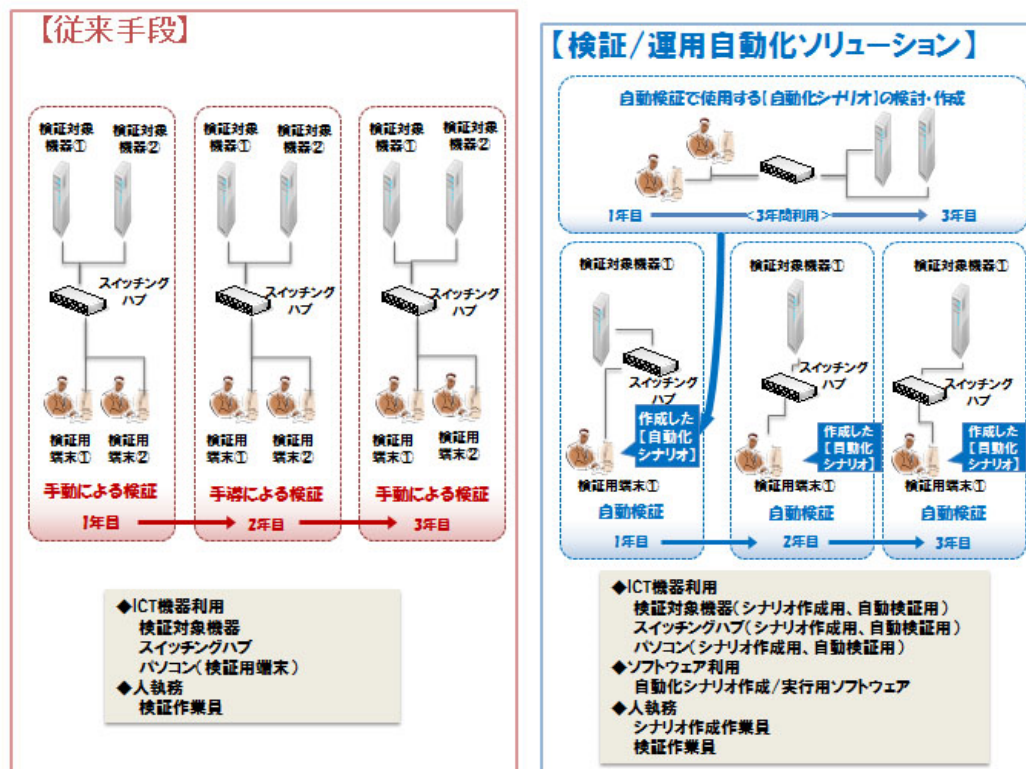


Type II 環境ラベル「AT-ECO」対象商品 検証/運用自動化ソリューション

モデルと評価条件

モデル



- 従来手段：検証作業員 2 名が検証用端末(ノートパソコン 2 台)を使用して、手動による検証作業を行う。
- 検証/運用自動化ソリューション：シナリオ作成作業員 2 名がシナリオ作成用端末(ノートパソコン 2 台)を利用し自動化シナリオを作成する。検証作業員 1 名が、あらかじめ作成した自動化シナリオと検証用端末(ノートパソコン 1 台)を使用して、自動で検証作業を行う。なお、作成した自動化シナリオは 3 年間使用する。

評価条件

年間 28 件のファームウェアのバージョンアップに伴うネットワークサービス用機器（ブロードバンドルーター）の検証作業の実施について、1 年間あたりの評価を行う。

システム境界：

- 従来手段： ICT 機器（検証用端末、検証対象機器（ネットワークサービス用機器））、検証作業に関わる人執務
- 検証/運用自動化ソリューション： ICT 機器（検証用端末、検証対象機器（ネットワークサービス用機器））、自動化シナリオ作成端末）、ソフトウェア（自動化シナリオ作成/実行用ソフトウェア）、検証作業に関わる人執務、自動化シナリオ作成に関わる人執務

評価結果



グラフは、従来システムの CO₂ 排出量を 100% として、割合を表しています。